

熊本地震被災者支援

被災地復興を願って～葦崎から熊本へ～

4月22日（金）に、葦崎市からペットボトルの水80ケース（500ml、1,920本）、市内企業よりダンボールの簡易間仕切り60枚とダンボールベッド19個が白根運送株式会社様により熊本県御船町へ届けるため出発し、4月24日（日）に被災地の物資供給所に届けられました。

また、本市では4月18日から熊本地震により被災された方々への支援募金活動を行っています。現在も、義援金の受付を継続していますので、引き続き皆さんの温かいご支援をお願いします。

■これまでの義援金総額

2,997,190円（4月28日現在）

※義援金は、確定申告の際の控除の対象となり、希望者には義援金採納証明書を発行しています。

■継続受付期間 6月30日（木）まで

■受付場所

市役所受付・福祉課窓口・市民交流センター（ニコリ）・葦崎市立病院・葦崎市老人福祉センター・保健福祉センター・東京エレクトロン葦崎文化ホール・ゆ〜ぶるにらさき

■問い合わせ

福祉課 社会福祉担当（180）
総務課 防災交通担当（339）



災害はいつくるかわからない！

木造住宅の耐震に対する各種制度のご案内

熊本を中心に起きた大地震では、多くの建物が倒壊、半壊の被害を受けました。本市における東海地震の最大震度は6弱と想定されています。昭和56年以前に建設された建物は地震発生時、建物倒壊の危険があります。必ず無料耐震診断を受けましょう。

無料耐震診断を受けましょう。

無料木造住宅耐震診断

■対象住宅

- ◎昭和56年以前(旧耐震基準)に建築された木造個人住宅
 - ※共同住宅を除く
- ◎2階以下で、延床面積300㎡以下の住宅
- ◎併用住宅の場合は、過半が居住部分のもの

■診断内容

市が委託した診断者が訪問し、住宅の目視診断・聞き取りなどを行う2時間程度の調査です。

耐震改修設計費助成

耐震診断の結果、耐震不足と判断された住宅の耐震改修設計の一部を助成します。



※設計費用の3分の2以内で上限20万円

耐震改修費助成を増額

市では、耐震診断の結果、耐震不足と判断された住宅の耐震改修工事に対し助成を行っています。これまで80万円だった上限額を、120万円に増額しました。

※補助率についてはお問い合わせ下さい。

※耐震シェルター設置の場合は上限24万円を助成します。

解体工事費助成

耐震診断の結果、倒壊の危険がある住宅を解体する場合費用の10分の1以内を助成します。

※上限10万円

■問い合わせ

建設課 建築営繕担当

(内線244)